

房甲第41号

別紙執務時間繰替ニ関スル件閣
議ニ提出ス

明治二十五年十二月廿四日

内務大臣伯爵井上馨



内閣總理大臣臨時代理

内務大臣伯爵井上馨殿

房甲第乃四一号

執務時間繰替ニ関スル件

本年十一月閣令第六号ヲ以テ各

官廳執務時間改定セラレタルモ

地方ニ在リテハ或ハ廳舎建築ノ

不完全ナルカ為メ或ハ緯度ノ差

異ニ由リ標準時ニ比スレハ大陽

ノ出沒早ク或ハ冬期ニ至レハ連

日積雪窓戸ヲ埋没シ晝猶昏ク午

后四時ヲ過クレハ燈ニ燭ヲ秉リ

テ事ニ從ハサルヲ得サルノミナ

ラス日没前ハ一層ノ寒威ヲ加フ

ルト雖モ素ヨリ防寒ノ用意ニ乏

シク暖爐等ノ設備ナキヲ以テ炭
ヲ起シ薪ヲ焚カサルハカラス隨
テ蠟燭薪炭油等ノ消耗費ヲ要ス
ル一僅少ニアラサレハ該時間ヲ
午前ニ増シテ午後ニ減シ以テ閣
令ノ主旨ヲ實踐セント申出ツル
モノアリ右ハ孰レモ止ヲ得サル
事情ニシテ嘿視スヘカラサルモ
ノト思考ス就テハ閣令第六号中
ニ幾分ノ餘裕ヲ存シ主務大臣經
伺ノ上ハ規定ノ時間ヲ繰替エル
一ヲ得セシメント欲ス依テ別紙
修正案ヲ具シテ閣議ヲ請フ

明治二十五年十二月廿四日

内務大臣伯爵井上馨



閣令第一号

明治二十五年十一月閣令第六号中但書ノ

次、左ノ一項ヲ加フ

地方ノ状況天廳務性質上止テ得サルニ限リ主務大臣ハ
閣議ヲ經テ右時間ノ繰替ヲ為スコト

ヲ得

明治二十六年一月六日

内閣總理大臣臨時代理

内務大臣

内甲二二三号

明治廿五年十二月廿六日

内閣書記官



内閣總理大臣代給

内閣書記官長

Handwritten signature

外務大臣 **力**

大蔵大臣 **恩**

海軍大臣 **亮**

文部大臣 **四**

逓信大臣 **成**

内務大臣

陸軍大臣 **善**

司法大臣 **有南**

農商務大臣 **無**

別紙内務大臣請議ヲ安ホスルニ地方ノ
狀況ヨリ執務午後五時ニ至ル能ハサル
場合アルヲ以テ時間繰替ヲ許可セムト

云フニマリ右ハ地方ノ状況ニミナラス各官廳事務ノ性質ニ因リ時間繰替ヲ便宜トスルモノアルヲ以テ呈案付箋ノ通閣令發布相成然ルヘキ歟

閣令案

呈案付箋ノ通

文部省
巴文甲一七號

明治二十五年閣令第六號ヲ以テ各官廳執務時間改正相成美處當者ハ直轄各學校授業時間等ノ關係ニ依リ右改正時間中左記ノ通繰替度本年閣令第一號ニ依リ此段請閣議美也

明治二十六年一月七日

文部大臣河野敏鎌



内閣總理大臣臨時代理

内務大臣伯耆守井上馨殿

甲一